

## News Release

# アクセンチュアが顧客の経営戦略に直結した IT 戦略の提案および実行を支援するテクノロジーコンサルティングサービスを強化のため 2 億 5,000 万ドルの投資を発表

※米国にて 2007 年 6 月 18 日に発表されたリリースの抄訳です。

アクセンチュアは顧客の経営戦略に直結した IT 戦略の提案および実行を支援する同社のテクノロジーコンサルティングサービス強化のため、今後 3 年間で 2 億 5,000 万ドル以上の投資を行うと発表しました。今回の投資は、特定のテクノロジープラットフォームに依存しないサービス プロバイダによるサービスとサポートに対する顧客ニーズの急増に対応することを目的としています。

アクセンチュアは今回の投資で、戦略プランニング、マーケティング、アセットの提供と開発、提携およびマネジメント強化、技術拡充のための人材採用およびトレーニングの強化を行います。

今回のサービス強化は顧客支援に焦点を置いています。具体的には、

- 事業に対する貢献度が測定可能な IT 戦略の構築
- IT インフラストラクチャおよびアプリケーションの標準化、仮想化およびセキュリティ強化
- 従業員の生産性の向上
- サービス指向アーキテクチャ (SOA) および他の最新テクノロジーの持つ潜在的な可能性を活かすような顧客志向の新たなウェブベースやアプリケーションの導入

などです。

アクセンチュア会長兼最高経営責任者(CEO)の ウィリアム・D・グリーン(William D. Green)は次のように述べています。「IT とビジネス戦略の整合性は世界中の企業にとって、再び重要課題になっています。そのため、当社はシステム インテグレーション&テクノロジー部門に属しているアクセンチュア・テクノロジー・コンサルティングを通してエンド・トゥー・エンドのサービス提供を強化していきます。新サービスは事業成長を実現する IT の影響について高度なコンサルティングを提供するものであり、これを当社が有するシステム構築に関わる豊富なアセットおよびプロセス

と融合することで、IT 戦略から実現まで包括的なサービスを提供します。このようなサービスは、アプリケーションの更新、情報セキュリティ、コンプライアンスなど、さまざまな分野で新しい課題に直面する企業にとっては特に重要になるでしょう。当社は特定のテクノロジープラットフォームに依存せず、独立した形態でテクノロジーについてのサービスを提供できる数少ない企業のひとつであり、このような形態の企業としては最大手とされています。この立場を利用し、過去一年間で急増しているこれらのサービスに関する顧客からの需要に充分に対応できるものと考えています。」

アクセンチュア・テクノロジー・コンサルティングが提供するサービスには、IT 戦略と IT トランスフォーメーション、IT インテグレーション、IT インフラトランスフォーメーション、情報セキュリティ対応、コスト効率に優れたレガシーシステムの再構築、システム性能の最適化などが含まれます。今回の 2 億 5,000 万ドルの投資により、アクセンチュア・テクノロジー・コンサルティングでは次のサービスの強化を行います。

- 次世代データセンターサービス。データセンターの統合、サーバーの統合と効率化、ストレージの移行、テスト/開発環境の移行、サービスデスクの最適化、データセンターのパフォーマンスを最適化しながら電力消費量を抑制する地球環境に優しい「グリーン コンピューティング」などが含まれます。
- アクセンチュアの専門性を活用し、データシステムやボイスシステムを一元化したエンタープライズ ネットワークサービスの提供。インターネット プロトコルをベースにしたネットワークなど、企業の情報、データベース、電子メール、アプリケーションにいつでも、どこでもアクセスできるモビリティを実現します。
- 専門性の高い IT インフラストラクチャとアプリケーションのセキュリティサービス。リスクの最小化、コスト削減、緊急事態発生時の事業継続性の確保、生産性の改善をはじめ、効果的な ID 及びアクセス管理による社員、ビジネス パートナー、顧客間の通信時のセキュリティ確保などが含まれます。
- 次世代のワークスペース環境の構築。使用するデバイスや場所、時間を問わず、社員が必要に応じてどこでも利用できる、柔軟な職場環境を創造するソリューションなど、職場環境に共通した仕組みにおける IT 活用を支援します。

アクセンチュアの最高技術責任者(CTO)であるドン・リップパート(Don Rippert)は次のように述べています。「当社は製品の技術的機能を構築および拡張し、積極的に人材に投資することでサービスを強化しています。また、上流の IT 戦略から基盤となるインフラストラクチャやアプリケーションの最適化まで、顧客の事業パフォーマンスと競合優位性を高めるために必要な、すべての IT ソリューションを包括的に提供します。優れたパフォーマンスを達成するには、IT 全体で改善すべき部分を分析し、ビジネス パフォーマンスにとって効果的なプロセス、人材、IT の運用、ガバナンスを検討する必要があります。」

また、IT 専門調査会社 IDC でプログラム ディレクターを務めるカーティス・プライス (Curtis Price) 氏は、「企業にはコンプライアンスから大規模で複雑な移行イニシアティブまで、さまざまな課題に対応できる IT 戦略が必要とされるため、テクノロジーコンサルティング サービスの市場は確実に成長を続けています。IDC ではアクセンチュアが同サービスに投資することで、同社の各業界に対する深い知見と卓越したマネジメントコンサルティング サービスがさらに強化されると考えています。包括的なテクノロジーコンサルティング ソリューションが開発されれば、独立したサービスに対する市場のニーズの増加を背景に、アクセンチュアは業界においてその影響力を強め、また、そのことが経営目標の達成のために IT 活用を目指す企業とのさらに戦略的な関係を強化する後押しとなると考えています。」と述べています。

## アクセントチュアについて

アクセントチュアは、経営コンサルティング、テクノロジー・サービス、アウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業です。民間企業や官公庁のお客様がより高いビジネス・パフォーマンスを達成できるよう、お客様と協力して革新の実現に取り組んでいます。アクセントチュアは、各業界や業務プロセスに関する高度な専門知識、世界で蓄積された実績や資産をもとに、最適な人材、スキル、そしてテクノロジーを活用し、お客様の経営効率をさらに改善します。世界 49 カ国に約 15 万 8 千人の社員を擁するアクセントチュアは、2006 年 8 月 31 日を期末とする 2006 会計年度の売上高が、約 166.5 億 US ドルでした（2001 年 7 月 19 日 NYSE 上場、略号：ACN）。

アクセントチュアの詳細は

[www.accenture.com](http://www.accenture.com) を、

アクセントチュア株式会社の詳細は

[www.accenture.com/jp](http://www.accenture.com/jp) をご覧ください。

アクセントチュア株式会社

マーケティング・コミュニケーション部

田中 朝子、中須 藤子

03-5771-9482

[accenture.jp.media@accenture.com](mailto:accenture.jp.media@accenture.com)

アクセントチュア株式会社 広報デスク

株式会社バーソン・マーステラ

駒野 幸宏

03-5771-9484

[Accenture.PR@bm.com](mailto:Accenture.PR@bm.com)